

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	このようにしてください
まったく音が出ない	<ul style="list-style-type: none">電源コードをコンセントに差し込む。 電源スイッチを押して電源を入れる。 INPUTボタンで音を聞きたい機器を正しく選んでいるか確認する。 VOLUMEつまみのLEDが点滅している（消音機能が働いている）か確認する。点滅しているときはリモコンの消音ボタンを押す。または音量を調節して消音機能を解除する。 <ul style="list-style-type: none">接続した機器の音量を上げる。 接続を確認する。 接続した機器を確認する。 <ul style="list-style-type: none">電源が入っているか？ 操作は正しいか？ ヘッドホンが接続されていないか確認する。 DTSに対応していないDVDプレーヤーでDTS音声トラックを再生している。DTSに対応したDVDプレーヤーを使用する。またはDolby DigitalやPCM音声トラックを選択する。
低音が出ない	MEGA BASSボタンで低音を調節する。
片側のスピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none">モノラルのイヤホンジャックに本機をつないでいないか確認する。モノラルのイヤホンジャックに接続する場合は、別売りの接続コードRK-G18またはRK-G105（ミニプラグ↔ピンプラグ×2）を使う。
音が割れる	<ul style="list-style-type: none">VOLUMEつまみで音量を下げる。 接続した機器の音量を下げる。
音がひずむ	<ul style="list-style-type: none">プロセッサのANALOG IN ATT（アッテネーター）スイッチを「-8dB」に切り換える。 DTSソース視聴時は、プロセッサの出力モードをCINEMAにする。 メガバススイッチのレベルをMID、またはOFFにする。 他のサウンドモードにする。
雑音が多い／音が小さい	<ul style="list-style-type: none">プロセッサのANALOG IN ATT（アッテネーター）スイッチを「0dB」に切り換える。 プロセッサとAV機器のヘッドホン端子をつないだときは、接続したAV機器の音量を上げる。
サラウンド効果が得られない	<ul style="list-style-type: none">MODEボタンで、CINEMAモードを選ぶ。 再生中のチャプターの音声が多チャンネルの信号になっていない。モノラル音源などのサラウンド処理されていない信号の場合、サラウンド効果が得られません。
DOLBY DIGITALランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">DVDプレーヤーの音声デジタル出力の設定が「PCM」になっている。DVDプレーヤーに付属の説明書をご覧になり、ドルビーデジタルデコーダーを内蔵した機器を使用するときの設定（「ドルビーデジタル／PCM」 、「Dolby Digital」など）に切り換えてください。 ドルビーデジタル5.1chに対応していないDVDソフトを再生している。 再生中のチャプターの音声が多チャンネルの信号になっていない。
DTSランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">DVDプレーヤーのDTSデジタル出力設定が「OFF」や「切」になっている。DVDプレーヤーに付属の説明書をご覧になり、DTSデジタル出力設定を「ON」や「入」に切り換えてください。 DTSに対応していないDVDソフトを再生している。 再生中のチャプターの音声かDTSになっていない。 DVDプレーヤーがDTSに対応していない。DTSに対応したDVDプレーヤーをご使用ください。
AACランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">接続した機器がAACデジタル音声出力に対応していない。 見ている番組の音声かAACデジタル音声出力ではない。 AAC以外の方式で記録されたD-VHSソースを再生している。
リモコンのメーカー設定ができない	<ul style="list-style-type: none">メーカー設定のロックを解除する。
リモコン操作できない	<ul style="list-style-type: none">テレビ、本機から7m以内の距離で操作する。 リモコン受光部の前の障害物を取り除く。 リモコンの電池を新しいものと交換する。
テレビを操作できない	<ul style="list-style-type: none">メーカー設定する（または設定し直す）。 メーカー番号が複数あるときは、別の番号で設定し直す。 操作できない機種を使用している。
一部の機能が操作できない	<ul style="list-style-type: none">メーカー設定し直す。 使用しているテレビに機能がない。 機種によっては一部の機能を操作できない場合もあります。
機器に近づかないと動作しない	<ul style="list-style-type: none">リモコンの電池を新しいものと交換する。
テレビ画面にならない	<ul style="list-style-type: none">入力切換ボタンを何度か押してみる。 使用しているテレビに付属のものと同様の切り換え操作を試みる。
テレビの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">テレビ本体のスイッチを入れる。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではデジタルサラウンドスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店、またはサービス窓口にご相談ください。

SONY

デジタルサラウンドスピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-VS5

© 2001 Sony Corporation Printed in Korea

正しくお使いいただくために

安全上のご注意

安全について
家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。

電源コードについて
電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

留守にするときは
ご旅行などで長い間お使いにならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異物について
特に、ジャックには異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。

異常や不具合が起きたら
万一、異常や不具合が起きたときや異物が中にはいったときは、すぐに電源コードを抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

主な仕様

アンプ部	
実用最大出力	15W+15W（JEITA*1）
入力インピーダンス	4.7kΩ（1kHz）
出力端子	ヘッドホン（ステレオミニジャック）×1（ステレオミニジャック）サブウーファー出力（ミニジャック）×1
プロセッサ部	
デコーダー機能	ドルビーデジタル*2、ドルビープロロジックII、DTS*3、AAC
サウンドモード	DIRECT、CINEMA、V-SURROUND
音声入力	光デジタル入力（角型）×2系統アナログ入力（ピンジャック1、右/左）×1系統

スピーカー部	
形式	バスレフ型
使用スピーカー	直径65mm、防磁型×2
インピーダンス	4Ω

電源部・その他	
電源	AC 100V（50 / 60Hz）
定格消費電力	32W
最大外形寸法	120×300×230 mm（幅/高さ/奥行き）
質量	Lch：約 3.3kgRch：約 2.6kg

リモコン	
動作距離	約 7m*4（正面距離）
電源	DC 3V、単3形乾電池2個
電池持続時間	約 6か月（使用頻度で変わります）
最大外形寸法	約 54×141×33 mm（幅×高さ×奥行き）（JEITA*1）
質量	約105g（電池含む）

付属品
光デジタル接続ケーブル（1）
LR接続コード（6P-6P）（1）
リモコン（1）単3形乾電池*5（2）
安全のために（1）、取扱説明書（1）
プロダクトインフォメーション（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）、保証書（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- *1 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。
*2 Dolby、ドルビー、Pro Logic、AAC "ロゴおよびダブルD記号"はドルビー・ラポラトリーズの商標です。
*3 DTSおよびDTS VIRTUALはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。
*4 使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
*5 付属の乾電池はお試用です。

別売りアクセサリ

別売りのアクセサリ

モニター画面の色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型のため、モニターのそばに置いて使うことができませんが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら
いったんモニターの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは
スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに
スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物
ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

次のような場所は避けてください。
直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
風呂場など、湿気の多い所
ほこりの多い所、砂地の上
時計、キャッシュカードなどの近く（防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。）

●平らな場所に設置してください。
●設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

モニター画面の色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型のため、モニターのそばに置いて使うことができませんが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら
いったんモニターの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは
スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに
スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物
ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

別売りアクセサリ

延長コード	RK-C111（ピンジャック×2↔ピンプラグ×2、1.5m）
接続コード	RK-C330（ピンプラグ×2↔ピンプラグ×2、3m） RK-G18（ミニプラグ↔ピンプラグ×2、3m） RK-G105（ミニプラグ↔ピンプラグ×2、1.5m）
プラグアダプター	PC-233S（ステレオミニプラグ↔ステレオ標準ジャック） PC-236MS（ミニプラグ↔ステレオミニジャック）
サブウーファー	SA-WD200、SA-W305

別売りのアクセサリ
延長コード
接続コード
プラグアダプター
サブウーファー


別売りのアクセサリ
延長コード
接続コード
プラグアダプター
サブウーファー

別売りのアクセサリ

別売りのアクセサリ	
延長コード	RK-C111（ピンジャック×2↔ピンプラグ×2、1.5m）
接続コード	RK-C330（ピンプラグ×2↔ピンプラグ×2、3m） RK-G18（ミニプラグ↔ピンプラグ×2、3m） RK-G105（ミニプラグ↔ピンプラグ×2、1.5m）
プラグアダプター	PC-233S（ステレオミニプラグ↔ステレオ標準ジャック） PC-236MS（ミニプラグ↔ステレオミニジャック）
サブウーファー	SA-WD200、SA-W305

別売りのアクセサリ

ご案内
ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。お使いになってご不明な点、技術的な質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。
テクニカルインフォメーションセンター 電話：048-794-5194 受付時間：月～金 午前9時から午後6時まで（祝日、年末年始、弊社休日を除く）
ご相談になるときは次のことをお知らせください。 ●型名： ●ご相談内容：できるだけ詳しく ●お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ ●ナビダイヤル……………  0570-00-3311（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます） ●携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311 ●Fax……………0466-31-2595 受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/

主な特長

本システムはアンプ、デコーダー、プロセッサを内蔵したデジタルサラウンドスピーカーシステムです。DVDプレーヤーや、家庭用ゲーム機と本システムの2本のスピーカーを付属の光デジタル接続ケーブルで接続するだけで、マルチチャンネルのサラウンド音場を、快適にお楽しみ頂けます。

- ドルビーデジタル、ドルビープロロジックII、DTS、AAC(MPEG-2 AAC)対応*
- バーチャルドルビーデジタル、DTSバーチャル認証取得*
- 新開発3Dプロセッサによる信号処理により、ゲームセンターや映画館のような臨場感あふれるサラウンドサウンドを再現
- 2chのスピーカーを設置するだけで、5.1chの仮想立体音場の再現が可能
- 再生音量に関わらず、迫力ある低音を補正するDigital Mega Bass回路内蔵
- 音場感をリアルに再現する3D SOUNDモード装備(CINEMA、V-SURROUND)
- ヘッドホン端子付きなので、ヘッドホンでもマルチチャンネルのサラウンドを再生可能
- 実用最大出力15W+15Wのハイパワーアンプ内蔵

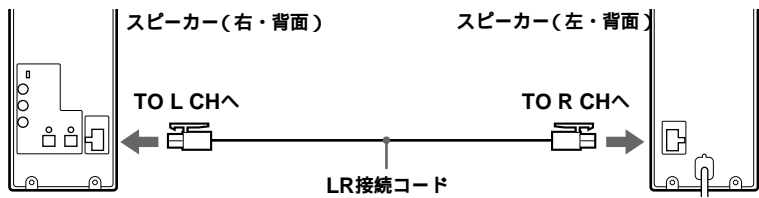
•スピーカーおよびTVのベーシックファンクションを操作するリモコン付属

*本システムのプロセッサはドルビーデジタルデコーダーおよびDTSデコーダー、AACデコーダーを搭載しています。本システムのプロセッサはドルビーラボラトリーズおよびデジタルシアターシステムズ社からの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic、"AAC"ロゴおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。DTSおよびDTS VIRTUALはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

AACパテントマーキング
Pat. 5,848,391; 5,291,557; 5,451,954; 5 400 433; 5,222,189; 5,357,594; 5 752 225; 5,394,473; 5,583,962; 5,274,740; 5,633,981; 5 297 236; 4,914,701; 5,235,671; 07/640,550; 5,579,430; 08/678,666; 98/03037; 97/02875; 97/02874; 98/03036; 5,227,788; 5,285,498; 5,481,614; 5,592,584; 5,781,888; 08/039,478; 08/211,547; 5,703,999; 08/557,046; 08/894,844

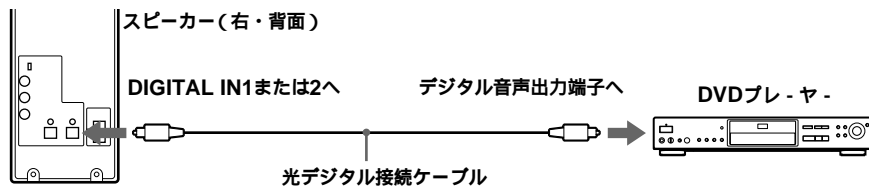
接続

1 LR接続コードで右と左のスピーカーをつなぐ。

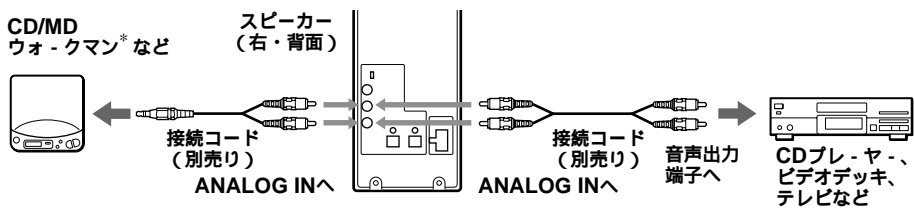


2 右スピーカーに聞きたい機器をつなぐ。

■ デジタル出力のある機器の場合



■ デジタル出力のない機器の場合



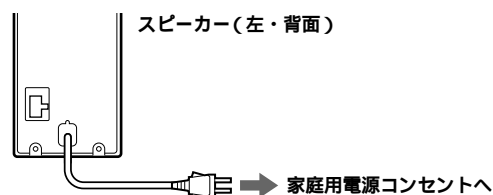
*ウォークマンはソニー(株)の登録商標です。

ご注意
ラジオなどのモノラルジャックにつないだときは、右のスピーカーから音が出ないことがあります。別売りのプラグアダプターPC-236MSを使うと左右のスピーカーから音が出ます。

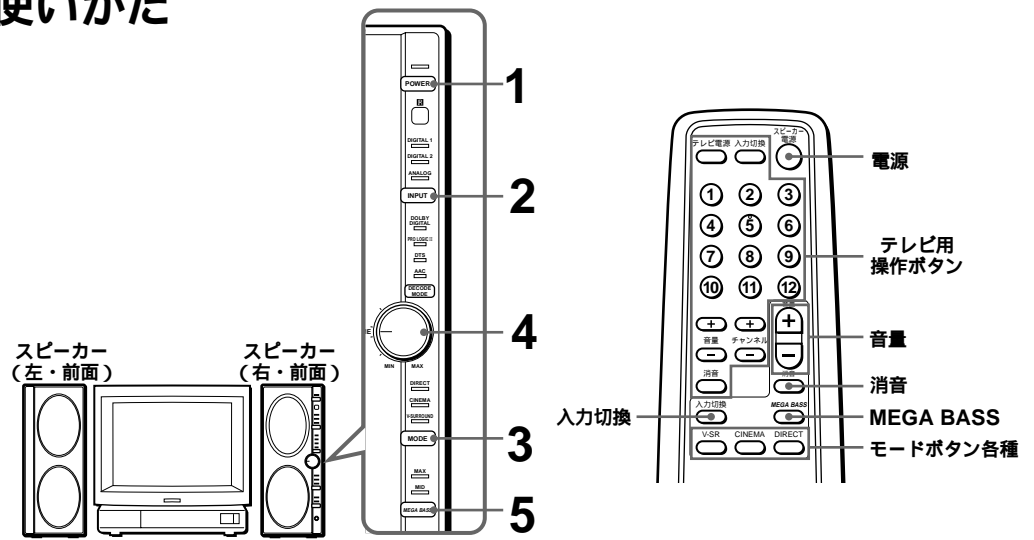
ANALOG IN ATTスイッチを切り替える。

ANALOG INに接続した機器	スイッチの位置
CD / MDウォークマンなど、ポータブル機器	0 dBに
CD / DVDプレーヤーなどAC機器	- 8 dBに

3 電源プラグを家庭用電源コンセントにつなぐ。



使いかた



1 POWERスイッチ(リモコンでは電源ボタン)を押して電源を入れる。電源ランプが点灯します。

2 INPUT(リモコンでは入力切換)ボタンを繰り返し押しして聞きたい音源を選ぶ。

DIGITAL 1
DIGITAL IN 1端子につないだ機器の音声

DIGITAL 2
DIGITAL IN 2端子につないだ機器の音声

ANALOG
ANALOG IN端子につないだ機器の音声

ご注意
二重音声(MAIN/SUB)の音源を視聴するときは、ANALOG IN端子に接続し、プレーヤーやテレビの側で聞きたい音源を選んでください。

3 モードボタンを繰り返し押しして(リモコンでは各モードのボタンを押して)聞きたい出力モードを選ぶ。

DIRECT
通常のスピーカー、ヘッドホン再生。

CINEMA
前方に置かれた左右2個のスピーカーに加え、1個のセンタースピーカーと後方に置かれた左右2個のスピーカーおよび1個のスーパーウーファーから音が聞こえているようなバーチャルサラウンド効果が自動判別して処理します。
「DOLBY DIGITAL」の点灯中：ドルビーデジタル5.1chで記録された音声処理しています。
「PRO LOGIC II」の点灯中：ドルビーサラウンドで記録された音声処理しています。
「DTS」の点灯中：DTS 5.1chで記録された音声処理しています。
「AAC」の点灯中：AAC 5.1chで記録された音声処理しています。

V-SURROUND(リモコン表示はV-SR)
2chのゲームサウンドや音楽ソースなどを臨場感豊かに再生するバーチャルサラウンド効果。

ご注意
•デコードモード(DOLBY DIGITAL/PRO LOGIC II/DTS/AAC)はプロセッサにより自動認識され、CINEMAモード時のみ数秒後に表示ランプが点灯します。ドルビーデジタルやDTSの音声は、接続したプレーヤーの音声出力で選択してください。

- 下記の場合は、「PRO LOGIC II」となります。
- デジタル入力が入力信号がPCMの場合
- アナログ入力の場合
- ドルビーデジタル2ch(またはAAC2ch)を認識した場合、「DOLBY DIGITAL」(または「AAC」)と「PRO LOGIC II」の両方が点灯します。
- DTSソース視聴時は、
- モードによって音量に差が生じる場合があります。
- 接続した機器を操作すると、ごくまれに雑音が発生する、誤ったデコードモードが点灯するなどの症状が一時的に発生する場合があります。

4 VOLUMEつまみ(リモコンでは音量+、-)で音量を調節する。

リモコンの消音ボタンを押すと音が消えます。もう一度押す、または音量を調節すると消音機能は解除されます。

5 MEGA BASSボタンを繰り返し押しして低音を調節する。

使い終わったら
POWERスイッチを押して電源を切ります。電源ランプが消灯します。

ヘッドホンで聞くには
ヘッドホンをヘッドホンジャック(φ)につないでください。スピーカーから音は出なくなります。バーチャル効果は働きますが、MEGA BASSボタンを押しても低音は強調されません。

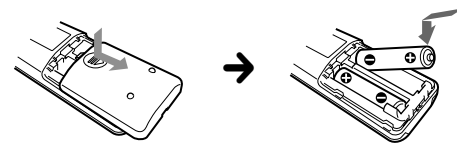
DVDプレーヤーの音声を聞くには
DVDプレーヤーの設定を、「ドルビーデジタル/PCM」、「Dolby Digital」などに切り換えてください。詳しくはDVDプレーヤーの説明書をご覧ください。

PlayStation 2の音声を聞くには
PlayStation 2の「デジタル出力」、「サラウンド」の各設定をONに切り換えてください。詳しくはPlayStation 2の説明書をご覧ください。

リモコンの使いかた

乾電池を入れる

付属の乾電池(単3形乾電池2本)を入れます。



電池の交換時期
動作距離が短くなってきたら、2本とも新しい電池に交換してください。

ご注意
電池交換は20分以内に行ってください。電池をはずしたまま20分以上たつと、メーカー設定が出荷時の状態に戻ります。

メーカー設定をする

他社製のテレビを操作するときはメーカー設定が必要です。ソニー製テレビでも、うまく操作できないときは、この設定をしてください。

ご注意
設定対象メーカーの機器でも、操作できない、または一部の機能が操作できない機種があります。

- 1** テレビ電源ボタンを押したまま、次の表にある順(例①-①)で数字ボタンを押す。メーカー番号が複数ある場合は、一番左の組み合わせから試してください。
- 2** 正しく設定できたか確認する。テレビ電源の入/切、チャンネル切り換えを試してください。うまく操作できないときは、手順1をやり直してください。
- 3** メーカー設定をロックする。誤って消さないよう、ロックをします。次の3つのボタンを同時に押します。

メーカー番号一覧表

メーカー	メーカー番号
ソニー	①-①、①-②、①-③
パナソニック ナショナル(松下)	②-①、②-②
東芝	③-①
日立	④-①、⑤-①、⑫-⑪、⑫-②
三菱	⑤-①、⑤-②、⑫-⑤、⑫-⑪、②-①
ビクター(JVC)	⑥-①、⑥-②、⑥-③
サンヨー	⑦-①、⑦-②、⑦-③
アイワ	⑦-⑦
シャープ	⑧-①、⑧-②
フナイ PRECIOUS	⑧-⑦、⑧-⑧、⑧-⑨
NEC	⑨-①、⑨-②、③-①
富士通	⑨-⑦、⑫-⑧
パイオニア	⑩-①
フィリップス	⑪-①
その他	⑫-①、⑫-②、⑫-③、⑫-④、⑫-⑤、⑫-⑥、⑫-⑦、⑫-⑧、⑫-⑨、⑫-⑩、⑫-⑪、⑫-⑫



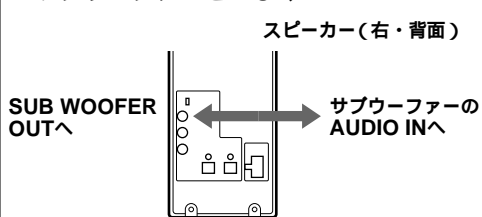
メーカー設定をやり直すときは、ロックを解除してください。

ロックを解除するには

次の3つのボタンを同時に押します。

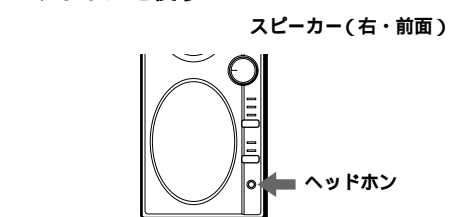


サブウーファーをつなぐ



サブウーファーの音量は、本機のVOLUMEつまみに連動して変化します。

ヘッドホンを使う



標準タイプのヘッドホンプラグをつなぐには別売りのプラグアダプターPC-233Sをお使いください。
ご注意
ヘッドホンをつなぐと、スピーカーからの音は聞こえなくなりますが、サブウーファー(別売)からの音はそのまま聞こえます。また、バーチャル効果も働きます。